

【第3号議案】

平成24年度事業計画書

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

一般社団法人日本エスコフィエ協会

事業名	事業内容
会報	・エスコフィエ通信の定期発行（年4回 4、7、10、1月） 発行部数2,500部。会員及び一般に広くフランス料理に関する情報と協会の活動内容を伝える。
出版	・『エスコフィエの技・現代の術』の販売を通じて若手料理人の育成を目指す。 エスコフィエの料理技術の保存及び技術向上。 550部販売予定。
広報	・ホームページにフランス料理に関する最新の情報及び協会活動を紹介する。 ・ホームページ上で料理コンクールの経過や結果を速報として伝える。
講習会・講演会	・総会当日、フランス料理の技術・文化・歴史に関する講演会と最新技術の発表会を兼ねた食事会を開く。6月6日（水）ホテルオークラ東京にて。 講師：磯村尚徳氏の予定 ・会員及び一般の方を対象に料理に関する講演会を開催する。
料理フランス語通信教育	・『料理フランス語通信講座』（日仏料理協会との共催）の実施。 春・秋・冬期の年3回開講。年間18名の受講生を予定。 ・ホテルの社員教育制度の媒体などを利用し告知。
国際交流	・フランスのディシプル・エスコフィエ（エスコフィエ世界連盟本部）エスコフィエ財団及びスイス、中国をはじめとする外国のエスコフィエ協会との交流。 ・世界連盟総会に参加し、国際交流を呼びかける。 ・フランス駐在代表による情報収集活動。
フランス料理勉強会	・ル・ギード・キュリネールを柱にしたフランス基本料理の検証。（年2回実施予定）ホームページ及び会報に掲載し、会員及び一般に報告する。 ・研究発表会（講習会形式）の開催。（1～2年に1度） 受講対象は、会員、会員所属企業の若手料理人、賛助会員の調理師学校生徒、料理に興味を持つ一般人。参加費は材料費実費程度。
フランス料理コンクール	・フランス料理の基本技術の継承と若手料理人の育成を目的とする「第6回エスコフィエ・フランス料理コンクール」の開催。 ・コンクールの日程 平成24年1月 1日 課題、日程の発表、募集開始 〃 6月25日 ルセット提出締切 〃 7月 4日 予選、書類審査 〃 7月25日 準決勝東日本会場 〃 7月27日 準決勝西日本会場 〃 8月28日 決勝 表彰式 ・協賛企業各社に協賛金（寄付）を募る活動を行う。

震災被災地支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>被災地の食材を積極的に使用するよう働きかけを行う。</li> <li>被災地で必要としている物資の提供。</li> <li>会員による被災地でのボランティア活動。</li> <li>会員所属の事業所でのチャリティーディナー等の開催。</li> </ul>
『母と子のキャンプ』調理指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>地方の寡婦連合会や独立行政法人との連携によるキャンプ料理指導。</li> <li>予定 1 平成24年11月3日 財団法人 徳島県母子寡婦福祉連合会 2 未定</li> </ul>
社会福祉食事会	<ul style="list-style-type: none"> <li>身体の不自由な方と介助の方を対象とした食事会。</li> <li>例年、年2回（東西各1回）実施してきたが、今年度は諸般の事情により1回のみ実施。 場所 東京ドームホテルホテルにて開催。時期 未定</li> </ul>
親睦事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>新規入会者の受付と会員証（ディプロム、エンブレム）などの送付。</li> <li>団体賛助会員である調理師学校の成績優秀生徒1名に「エスコフィエ協 優秀奨励賞」のディプロムを授与。</li> <li>優秀な会員にディシプル章を授与。</li> </ul> <p>《注意》 経費節減により今年度より廃止または変更します。</p> <p>①永年在籍会員の晩餐会優遇制度の廃止 会員歴15年以上、年齢65歳以上の会員は晩餐会費の1万円割引を受けられる権利をもつ制度を廃止。</p> <p>②会員名簿の隔年発行 毎年10月に発行してきた会員名簿を2年に一度の発行とし、今年度は補遺版のみを送付する。</p>